

齋藤ゼミナール (指導教員:齋藤 正典)

研究テーマ: 保育・幼児教育に関する実践的な研究

- 乳幼児期のインクルーシブ教育・保育（特別支援教育・保育）に関する研究
- デンマークの保育・幼児教育に関する研究
- 保育者の指導・援助に関する研究 など

保育・幼児教育の現場に赴き、観察したり、インタビューしたりすることで資料やデータを収集し、それらを分析しながら研究を進めています。



ゼミ生の研究テーマ例

保育や幼児教育に関することであれば、特に限定することなく自分の行いたいテーマを研究しています。例えば、

- ① 父親のワーク・ライフ・バランスに関する研究
- ② デンマークの0年生に関する研究
- ③ 宮崎駿作品のヒーロー、ヒロインに対するジェンダー的視点からの研究
- ④ 5歳時の友達関係の研究
- ⑤ 保育者の言葉かけの応答的保育論による分析

① ③は、子ども教育研究第5号（2013年3月）、①は子ども教育研究第4号（2012年3月）に、論文として掲載されています。どのような内容かそこで確認することができます。

活動内容

- ◆2年次 ゼミ所属決定後：論文講読
- ◆3年次 春学期：研究テーマの検討、研究方法論、論文講読
夏休み：研究計画書の作成
秋学期：研究題目発表会、研究活動の開始

- ◆4年次 春学期：データ収集
夏休み：データ収集、論文作成開始

秋学期：卒業研究中間発表会
卒業論文提出、卒業研究発表会

齋藤ゼミで卒業研究を行った学生の様子が、2013年3月27日21:30からのtvk（テレビ神奈川）NEWS930の特集で紹介されました。

修得をめざす知識や技術

研究方法論については、ゼミの中で学んでいきます。実証的な研究を進めていくための研究の手続きは重視します。また、収集した資料・データを分析する力、そこから考察していく力の習得に努めます。